

事務事業名	障がい者福祉総務管理事業		所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課		
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉		所属G	障がい者福祉グループ	課長名	田中 秀信	
	施策名	〈22〉障がい者〈児〉福祉の充実		担当者名	藤本 誠		電話番号	0854-40-1042 (内線) 2152
	目的・対象	障がいのある人	意図	地域で、いきいきと安心して暮らす。				
	基本事業	〈063〉自立と社会参加の促進		予算科目	0:1150:1 0:5450:1	大事業名	障がい者福祉総務管理事業	
目的・対象	障がいのある人	意図	社会参加しやすくなり、自立する					

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
市民	健康でいきいきと生きがいをもって暮らす

③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

事業期間	障がい者計画等の策定・進捗管理
<input type="checkbox"/> 単年度のみ	障がいにかかる普及・啓発
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H24 年度～)	障がい者の権利擁護
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	障害者手帳の申請受付・交付 市長同意による医療保護入院事務 各種生活支援・減免関連事務 等

④ 主な活動

⑤ これまでの改革・改善経緯

R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
障がい者計画等の策定 障がいにかかる普及・啓発 障がい者の権利擁護 障害者手帳の申請受付・交付 市長同意による医療保護入院事務 各種生活支援・減免関連事務 等	障害者差別解消法の改正により合理的配慮が義務づけられた。 障がい者情報アクセシビリティ法の制定により障がい者への情報保障が求められている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
ア 身体障害者手帳新規申請者数	人	79	111	106	100
イ 療育手帳新規申請者数	人	11	12	8	10
ウ 精神保健福祉手帳新規申請者数	人	28	29	28	30
エ ヘルプマーク交付枚数	枚	27	59	24	100

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
報酬 2,037千円 職員手当等 422千円 旅費 29千円 需用費 363千円 役務費 2,613千円 委託料 358千円 使用料 16千円 賃借料 1,667千円 補償金 7,515千円	財源内訳	国庫支出金	千円			1,245
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			3,476
		一般財源	千円	6,621	6,539	15,020
	事業費計	千円	6,621	6,539	15,020	14,414

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	障害者手帳の交付等により、障がい福祉サービスや各種生活支援、助成・減免制度の利用につながっており、障がい者福祉につながっている。
② 事業実施するうえでの課題	庁内外を問わず、障がいにかかる理解が進んでいない。
③ 課題解決に向けた改革改善等	職員向け、市民向けそれぞれの障がいにかかる理解促進研修・啓発を検討する。